

令和6年6月21日 読売新聞

愛名やまゆり園

「県立」存続方針

知事、独法運営視野に

黒岩知事は20日の県議会で、県立障害者支援施設「愛名やまゆり園」（厚木市）を県施設として存続させ、将来的に地方独立行政法人による運営を視野に検討する考えを示した。県立障害者施設（7か所）のうち、3か所について県は運営のあり方を検討しており、具体的な方向性が示されたのは初めて。

黒岩氏は市川和広県議（自民）の質問に答えた。すでに地方独立行政法人による運営が決まっている中井やまゆり園（中井町）とともに、施設に研究や人材育成の役割を担わせる考えを示した。今後は利用者や家族、有識者らの意見を聞きながら検討を進めるとい

う。
芹が谷やまゆり園（横浜
市）、津久井やまゆり園（相
模原市）については、遅く
とも2026年中に方向性
を示すことも説明した。

さがみ緑風園（相模原
市）、厚木精華園（厚木市）、
三浦しらとり園（横須賀市）
の3施設は民間移譲が検討
されている。